講演題目（ゴシック体14pt）

― 空行 ―

　　　　　○粘土太郎1、埼玉花子2（ゴシック体12pt）

(1△△大学○○、2□□（株）◇◇)

― 空行 ―

**[緒言(明朝体ボールド 11 pt)]**

　○○（明朝体10.5 pt）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・

◆原稿はＡ4用紙2枚とします。

◆左右それぞれ 20 mm、上下それぞれ 30 mm の余白を取ってください。

◆１行 全角40〜45 字（半角80～90字）、１ぺ一ジ37〜40 行で割り付けてください。

◆最初の4行の左側に5文字分以上の余白をとってください。プログラム番号に使います。

◆題目はゴシック体で14 ptとします。最初の行の6文字目以降から2行以内に書いてください。

◆氏名（所属）はゴシック体で12 ptとします。3行目6文字目以降に書き、講演者の氏名の前に○印を付けてください。

◆本文の見出しは明朝体ボールドで11 pt、文章は明朝体で10.5 ptとし、6行目から書いてください。

◆１ページ目最下行に発表者全員の氏名のふりがなを12 ptで記入してください。講演者の名前の前に〇をつけてください。

◆参考文献・引用文献の表記方法は、とくに形式を定めませんが、最近の討論会講演要旨集（J-STAGEの情報データベースに電子版があります）を参考に記載してください。

◆講演要旨の冊子体を作成しませんので、カラー図版の使用も認めます。

◆MicrosoftWordなどで作成後、PDF ファイルに変換し、wordファイルとPDFファイルの両方を添付して、メール添付で実行委員会（E-mail: 63AMCSSJ@googlegroups.com）宛てに送付ください。

・件名：63Clay要旨\_申込者名

・本文中には、ご氏名、ご所属、連絡先、E-mailアドレスをご記入ください。

・送付締切：7月 22 日 (月)